



JEFF ROWLAND  
DESIGN GROUP



# Capri SC

STEREO PREAMPLIFIER

音楽とは作曲家や演奏家の情熱を豊かに織り込んだタペストリーだ、とジェフロウランドは考えています。リスナーの皆様が リスニングルームでその素晴らしいタペストリーの本来の姿に触れることができるように、ジェフは音楽に内包される意図をより深く認識できる作品を発表してまいりました。音楽の情報量を機械的に多く引き出すこと以上に作曲家、演奏家が目指す音楽の存在意義を表現する作品を創ることがオーディオ機器製作の目標です。

今までノイズに埋もれていた音をよみがえらせ、ダイナミックコントラストを豊かに表現することで、リスナーがオーディオ機器を通して演奏家や作曲家と対話ができれば素晴らしいことです。

アンプデザイナーには知識と経験、忍耐と努力が必要ですが、神がかり的なインスピレーションが沸いた時に素晴らしい作品ができあがるとジェフは信じています。バランスアンプ回路、使用機器間のインターフェイス、完全DC電源、モノコックボディなどはジェフが他に先駆けて採用した技術であり、そこにハイ エンド・オーディオ界のリーダーとしてのフロンティア精神が現れています。

Capriプリアンプは、洗練されたデザインによって高評価を得たロングラン製品ですが、スーパーキャップを利用したクリーン電源を搭載することで、さらに進化し、第三世代のCapri SCとして生まれ変わりました。

Capri SCは、AC電源から発生する広帯域ノイズと、オーディオコンポーネントの電源から生まれる限られた帯域幅のノイズを完全に排除すること、というDCパワーサプライPSUの設計原理に基づいています。ほとんどのオーディオコンポーネントは、直列接続の電圧レギュレーションポロジータを利用しており、低周波数で優れた電圧レギュレーションと低出力ノイズを提供します。ただし、高周波ノイズ成分は、電圧レギュレーターにある容量素子（キャパシティブエレメント）を介して、直列接続の電圧レギュレーターを通過してデリケートな感度の高いオーディオ回路に侵入しかねません。理想的な電源は単純なバッテリー電源です。低ノイズ電源を作り出すスーパーキャパシターと呼ばれるこのコンポーネントは、バッテリーと同様に高い電源を提供しますが重量や寿命の問題は解消されました。

このデバイスはオーディオコンポーネントの操作中の充電方法や、充電維持が重要なポイントとなっています。充電プロセスを容易にし、前述の外部ソースからのノイズを完全に分離するためには、従来の直列接続された「レギュレータ」に代わる低ノイズ、高インピーダンスの電流源が使用されます。この定電流源回路は、スーパーキャパシターを充電し、電力が供給されるオーディオコンポーネントの動作時間全体にわたって理想的に充電を維持します。最も重要な点は、低インピーダンスのスーパーキャパシターが非常に高いインピーダンスのソースを介して充電され、広帯域ノイズに関する限り、電子的に高比率の「分圧器」を効果的に作成する、という点です。電源から発生する電圧変動またはノイズはこの分圧器の比率で計算され、実際には数百万オームを数ミリオーム、つまり1000分の1オームで除算したものです。この回路動作の最も単純な定義は、拡張シャントレギュレータと見なすことができます。スーパーキャパシター電圧は、オーディオ回路全体で直列接続された電圧レギュレータに電力を供給し、理想的な動作パラメータで動作するので効果的に、しかもノーノイズで動作します。



音楽は音の流れであるとともに、パルスの連続と云われています。音と音の間をいかに深く、静かにすることが大切です。真っ白のキャンバスに色を塗っていく時、キャンバスが白ければ白いほど微妙な色の差異をはっきりと認識できます。音楽の背景は音がないことが理想で、アンプは無の空間から音を浮かび上がらせて、音が消えてゆくときにはスッと自然に消えるもの、そうでなければ意図する音楽表現はできません。Capri SCは、ジェフロウランドの再生音楽の理想に近づいた、価値あるプリアンプとして大きく進化しました。



### Capri-SC Specifications

入力端子 バランス	2 チャンネル (XLR)	周波数特性	10Hz~350kHz, -3dB
アンバランス	2 チャンネル (RCA)	ゲイン	14dB
バイパス	1 チャンネル (XLR)	ゲインレンジ	99.5dB, 199 ステップ
出力端子 バランス	1 チャンネル (XLR)	消費電力	6W
アンバランス	1 チャンネル (RCA)	外寸(W/H/D)	35cm × 6.7cm × 15.7cm (最大寸法)
		重量	4.3kg